

事業所名

Ile 糸満 かなさ(児童発達支援)

支援プログラム(参考様式)

作成日

8年

4月

1日

法人(事業所)理念	子どもたち一人ひとりの心理や発達特性に寄り添い、心と身体の健やかな成長を支援します		
支援方針	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭や学校、地域社会とも協力しながら安心して成長できる環境を整え、日常生活の自立を支援します。 ・児童、ご家族様が安心して生活が続けられるよう寄り添い、必要な時には支援ができる療育を目指します。 		
営業時間	9時0分から18時0分まで	送迎実施の有無	あり なし
支援内容			
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・体調確認や表情観察を行いながら、心身ともに健康な生活を送ることができるよう支援します。 ・日常生活動作が身に着くような支援、身辺自立を目指します。 ・視覚なスケジュール表を活用し、安心して日々の生活が送れるようサポートします。 ・基本的な生活習慣の形成を目指し「身支度」「偏食や食事に関する課題(食事提供)」「私物の整理整頓」の支援を行います。 	
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・視覚、聴覚、触覚等の感覚を活用できるような活動を設定しています。 ・感覚統合の観点から感覚の特性を評価し、過敏・鈍麻への対応するとともに、感覚の発達を促す活動を行います。 ・感覚統合療法を取り入れ、体のバランス感覚や手先の器用さを向上させる活動計画をします。 	
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・季節や文化を感じられるような活動を行います。 ・ルールのあるゲームを行い情報を聞き行動へつながるよう活動を行います。 ・数・大小・長さ・色等が習得できる活動を行います。 	
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・ことばの表出練習(集団活動、個別トレーニング) ・場面に合った言葉を職員が代弁し語彙数が増えるよう支援を行います。 ・STIによる訓練を通して、発語を増やせるよう支援します。 ・小集団での活動、成功体験を通して、自分の気持ちを伝えられるよう支援します。 	
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・感覚遊びから象徴遊び(見立て遊び、ごっこ遊び)を通して社会性の発達を促しています。 ・友達と遊ぶと楽しい!と実感できるよう職員が介入し他者との楽しい関わり支援を行っています。 ・活動を通し順番を待つことや、他者の気持ちを理解する力が育てるよう支援します。 ・子どもとの信頼関係を築き、他児との安定した関係を継続するよう支援します。 ・年齢や発達に応じた遊びや共同作業を通じて、協調性や集団行動への適応を促します。 	
家族支援	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的な面談を通じて、家庭での具体的な対応方法(視覚的サポートやスケジュール管理など)の助言。 ・保護者が抱える不安や悩みについて、個別相談を実施。 	移行支援	<ul style="list-style-type: none"> ・進級、進学に向けての情報提供や支援を行います。 ・こども園や他事業所との連携をはかり、支援体制を構築します。 ・就学に向け、保育所や学校へ子どもの特性や対応方法に関する情報提供や支援を実施していきます。
地域支援・地域連携	<ul style="list-style-type: none"> ・他の児童デイサービスや福祉施設と情報交換を行い、連携した支援が提供できる体制を構築します。 	職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・多職種(Dr・言語聴覚士・OT・PT・心理士)との、子どもの特性に併せた指導方法などの定期的な勉強会の実施していきます。 ・日々の振り返りを大切に、内部研修や勉強会を実施しています。 ・外部研修への参加
主な行事等	<ul style="list-style-type: none"> ・夏祭り(親子参加) ・遠足(年2回) ・お誕生会(毎月) ・親子レクリエーション ・クリスマス会 		